

地域から
犯罪を
なくそう

ゆるキャラが 防犯啓発

ゆる3プロジェクト

県内のゆるキャラ3体で結成する「ゆる3隊」が10月19日、市役所水口庁舎を訪れ、防犯啓発を行いました。

県では、増加する犯罪を食い止めようと、10月11日から20日までの全国地域安全運動期間に合わせて「ゆる3プロジェクト」を実施。「ゆる3」とは「空き巣を許さん」「車上狙いを許さん」「乗り物盗を許さん」の3つの重点抑止犯罪をかけあわせたもので、県のキャプティ



▲防犯啓発を行うゆる3隊を迎える中嶋市長

とうおーたん、県警のけいたくんが来庁し、知事からのメッセージを中嶋市長に手渡しました。市内で活躍する「にんじゃえもん」も出迎え、みんなで犯罪のない住みよいまちづくりを誓いました。

事業の安全管理を推進

一日の始まりは声かけ運動から

市では、市民の皆さんが安心して市の業務や事業に参加していただけるように組織をあげて安全管理の推進に取り組んでいます。

本年7月には職場安全管理推進運動を実施し、各部署の主要事業における安全管理体制を強化しました。しかしながら、市が実施する事業や日常業務においては危険予知や安全点検は継続的に行っていく必要があることから、市ではこのほど、職

場安全管理推進のための「声かけ運動」を毎日実施することとしました。

声かけ運動は、「声かけて みんなでめざそう 業務の安全 市民の安全」をスローガンとして年間を通して取り組みを進めます。職場内で声をかけあい、日々の業務や事業の安全管理の重要性を全職員が認識し、あらゆる危険を想定して事務を実施することで、一丸となって市民の皆さんの安全確保に努めてまいります。

発達と支援

成人期編 パート②

前回は、発達障害の人の就労の形態について紹介しました。今回は、発達支援室で就労に関する相談を受けた時に連携している機関やサービスについて紹介します。

❖障害者職業センターによる職業評価・職業相談

障害者職業カウンセラーが、職業相談・職業評価を行い、どのような仕事に適性があるのか、働く上での課題や解決方法、必要な支援などについて相談し、就職あるいは職場への適応をめざした支援計画(職業リハビリテーション計画)を策定します。

その後、職業準備支援(就職をめざしての訓練)などがあります。

❖障害者雇用・生活支援センター

ハローワークと連携を行い就労に関する相談支援事業を行っています。

❖ジョブコーチ支援事業

ジョブコーチ(職場適応援助者)が事業所へ出向き、障害のある方や事業主の方に対して、職場適応や雇用管理に関する支援を行い、企業への就職や職場での定着

をめざします。

安定して仕事を続けるためには

- ①日常生活能力…身辺自立、健康管理、清潔保持、意思表示
- ②社会生活能力…金銭管理、交通利用、マナー、会話(挨拶、返事)
- ③職場生活能力…休まない、報告連絡相談、協調性、規律
- ④自ら考え行動する力

が大切です。もちろん①～④まですべてできていないといけないというものではありませんが、どこができていて、どこに支援がいるのかをきちんと知ることが大切になってきます。

自分の特性や心身の状態に応じて自分らしく生きる方法を一緒に考えていきましょう。

詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ 発達支援室 ☎ 65-0735 ☎ 63-4085